



刊 夕
日三十月二
發行日三十月二

超高速の小説小説 二

赤井嶽男輯録

細谷鴉

大衆小説
大佛次郎作

○作者の言葉
細谷鴉と言ふのは成程

細谷鴉と言ふのは成程、
夫が隊長となつて組織した
細谷十太夫といふもので
黒衣覆つて隨所に出没、
新鋭の隊長軍勢を最も苦し
めた警察隊のことは是れに
不思議な「からす」の魅力に
よつて常に絶大な力を發揮
した話であります。當時錦
旗を擁し勝ちもつて居た
官軍の陣中に『細谷十太
夫かきかきなりや官軍高枕
六かきかきなりや官軍高枕
』との俗語の行はれたの
を見て其の活躍がしはば
れるのです。細谷十太夫は
夜襲の便を計つて全隊が黒
服を纏つて居たが、細谷十
太夫が一剣をひつさげ
て敵に當つて居たが、細谷
十太夫が、細谷十太夫が、
平常働つて居た鳥が、
空をいつも舞つて居たと言
ふなど其れだけでもそんな
小説風な事件があつたかと
我々を疑はせる位です。
確に私に筆を執らせると感興
を興へたものこの史實の持
つて居る凄壯な事情です。
主人公の細谷十太夫は紙人
形の剣俠ではありせん、
まさに遊撃しようとする封
建の時に『最後の武士』と
して愛憎月光に似た武士道
を歩む愛ひ顔の武士です。

世相

耕影

失言のとはり釋けず大なだれ
浄化せる日比谷原頭雪渡し
佳節晴れ建國祭に梅雪ほる
(同和解)
(紀元節)

短歌

春秋一題

雲
島田忠夫

山はすでに秋づく風やさちかうの花の紫おとろへ
降りしつむ雪のなかに現るる大海原の深青のい
ろ
山の上にはわれらの心憧れる時女のわらは子は涙し
かりけむ

つくづくし長き短き生ふる野に再び人は歸ること
なし
音にびる蛙かきけし去年のこゑ耳に残りてある
が如し
ころころと蛙の聲は幼くて現し身われの戀わすれ
しむ

に思いのものがたに、こ仕方がなかつた。併しさう
にが仙臺の城下に入った、したの態度に我慢の出来
官軍の兵士達が傍若無人にゐるやうなところであつた。
市中を横行しながら唱ふ歌
であつた、斯うした歌聲がの者が密かに旅館に會合し
して愛憎月光に似た武士道
を歩む愛ひ顔の武士です。

拈華微笑

級増加で結構。
甲羅相當の穴だ
だ、全国的運動
に參加した勢城
院同窓生
大正十一年から
出來てあつたと
志望者殺到振り
雲市街建設委
員會依然奮起
平町の経済向き
では差當り三學
では差當り三學
せつたのは勿論であつた、併
し最早將軍家でさへ錦旗の
前に恭順の意を表してゐる
今日警察の様に押寄せて來
た。いつか之を知つたのは
細谷十太夫であつた、十太
夫は旅館を訪れて、彼等の
態度が反つて居るのを見て
腹が立つたのであることを説
くのであります。
但木士佐等はかうした、横
暴な官軍の態度に對しては
竹に雀を袋に入れて、後々
眼を晒つてゐるより他に
たのであります。

今日では新聞種子
ごこいます。『上方參立つ』
何時と刻限を切内匠頭切腹の命。義黨の
直出立四十四餘人、本所松坂町
吉良上野の屋敷へ押寄せ
ました。

赤鞘安兵衛

東川 村田月光書

（二七）

今日では新聞種子
ごこいます。『上方參立つ』
何時と刻限を切内匠頭切腹の命。義黨の
直出立四十四餘人、本所松坂町
吉良上野の屋敷へ押寄せ
ました。



今日では新聞種子
ごこいます。『上方參立つ』
何時と刻限を切内匠頭切腹の命。義黨の
直出立四十四餘人、本所松坂町
吉良上野の屋敷へ押寄せ
ました。

吉例品付大賣出し

平素の御引立に報ゆるため格安品
を豊富に取揃へ、御奉仕大提供!
舊正月二日、三日、四日の三日間
ふかや洋服店

胃腸専門

科、内
病虫腸指二十
専門
科、内
病虫腸指二十
院、科、外、部、科、内
院、科、外、部、科、内
院、科、外、部、科、内

大谷時計病院

平三
大谷時計病院
如何ナル重患デモナオ本院デ特ニ今般
眼鏡科の改良タイタシ
検眼無料デ確價ニ檢定シ
ドンナ眼鏡デモ即座ニ問ニ合セテ非常ニ
便利ニリナリマンタ是非御用命ヲ希イマス

吉田眼科病院

吉田眼科病院

大塚肉店

急告
内地牛大廉賣
特
一、内地牛である事
一、味の絶対安い事
一、価格の絶対安い事
◆特賣價格
牛並肉百匁二付 金二十錢
牛上肉 全 金四十錢
牛ロース 全 金六十錢
牛ヒレ 全 金八十錢
牛切出し百匁金十錢
配達迅速確實に致します
平野前通
大塚肉店
電話 六六七番
舊一月二日は例年の通り
景品早呈致致します!

神戶牛をこのけの 優秀清新の 牛肉大値下

神戶牛をこのけの 優秀清新の 牛肉大値下
ヒレ 同 百匁 二四七九
ロース 同 同 二五〇〇
並肉 同 同 同 同

王子ケーキ

年未迄大賣出し
滋養蜂蜜入
定價金十個入 十 錢
外洋菓子
製造發賣元 たけや

大和野醫院

大和野醫院
耳鼻咽喉科専門
平野前通

大谷時計病院

大谷時計病院
如何ナル重患デモナオ本院デ特ニ今般
眼鏡科の改良タイタシ
検眼無料デ確價ニ檢定シ
ドンナ眼鏡デモ即座ニ問ニ合セテ非常ニ
便利ニリナリマンタ是非御用命ヲ希イマス

縣からも音沙汰なく 埤明かの一、二支線道路 待ち草疲れた建設委員が あす會合して促進の相談

平町の道路計画中南町星眼科醫院から南新市街道路に貫通するもの及材木町縣社前より同上に通するもの以上二支線道路は前記南新市街幹線道路の開通に對して所謂雷龍點睛的の便宜を附加する交通上の要衝に當り而も該幹線道路完成の前提をなすものである關係から變に右工事五年年度の施行とし豫算三萬七千七百圓を計上し縣に對し一萬四千圓の補助を申請し只管理現の目を待つてゐたが未だその指令に接しないので十四日南新市街地道路建設委員會を開き之れが促進に就て協議する筈である、因に平町に於ける未決の道路計画は
築築館道路 築築館あり
わきから材木町や欣淨寺

全體的に氣脈を通し 保護制確立運動 警城訓盲院同窓生を中心に 郡内盲人の調印を纏む

盲人保護に就ては近年全國協議の上右諸願を提出す盲學校同窓會聯合に於て議するの段取である
毎に保護制度確立の陳情をなし之れが爲近時着々各種の施設に就て考慮を受ける迄に漕付けたが尙も根本的解決を見る迄には相當程遠いものあるので今期の貴衆院議院に對しても同様請願運動を續ける旨にてこの程地方に於ける唯一の盲人教育機關たる財団法人警城訓盲院でもその参加方通知を受けたる爲同校の同窓生二十餘名が活動目下郡内盲人の調印を集めてあるが請願書は盲學校児童就學義務教育制定の件、盲人保護法制定の件、二つで右は
お寺さんだ儀儀儀だと大分線香臭い方面ばかりを三つ席も伺つたのでアトに際して補正する場合は之れは後日補正するに置いて茲に一番目録とするもので二十二日番思ひ切つて派手な處を日比谷で全國盲人大會を開く目にかかろう、題して金

金儲け内しよ話 お師匠の家では亭主飯を炊き 髪結ひの巻上

お師匠の家では亭主飯を炊き髪結ひの巻上
お寺さんだ儀儀儀だと大分線香臭い方面ばかりを三つ席も伺つたのでアトに際して補正する場合は之れは後日補正するに置いて茲に一番目録とするもので二十二日番思ひ切つて派手な處を日比谷で全國盲人大會を開く目にかかろう、題して金

四合實習商業 けふの暮市に 四合實習商業水産商業學校

けふの暮市に四合實習商業水産商業學校
四合實習商業水産商業學校は今日十三日(舊曆十二月廿三日)の同日暮市を利用して徒の實習商業を同校正門前に開き海産物その他を販賣したが、その試みは同校始めての事である

組合費滞納 督促状を發す 濱三郡木炭同業組合

督促状を發す濱三郡木炭同業組合
濱三郡木炭同業組合は今日暮市に於ける今年度の入學とも一學校建設の半分位児童は第一、二、三校を通の經費を投じた徹底増強に就て約三百八十名であるがをなし假令二年で三年で現在の第一、二の各校舎はもと其の児童に對してのびる狹隘を告げ講堂の一部を改築するに着手してあるが町當局は早くもこれが收容然し町當局としては水道擴充に就いて腐心してある張、第三小學校建設等に息な一時的増築よりも少な背負つての手前また増

平町の晝火事 火元半燒原因炬燵?

平町の晝火事火元半燒原因炬燵?
平町大工町鐵道官舎居住同助後夜宿重之氏住宅附近から十三日午前十一時廿分頃晝火、折一棟三戸建の各戸共留守であつた爲屋内より火を吹き出してから附近の者が発見大騒ぎとなり平消防組の蒸汽ポンプ、消防栓、驟のガソリン、消防隊員等が全力をつくして消火に努めた結果同所を半燒にし大事に至らず同三十五分頃火始末からし、

平町内でも四十二軒 髪結ひの巻上

平町内でも四十二軒髪結ひの巻上
平町内でも四十二軒髪結ひの巻上

希望、職業、働け 我等は希望に燃ゆる此の偉 大なる希望に燃ゆる、我等は

希望、職業、働け
我等は希望に燃ゆる此の偉大なる希望に燃ゆる、我等はうれひなした、働く人には此の一點の光に向つて進進眞實の幸福が廻つて来るの新しい天地を見つめるのである
あ、思へば我等の胸は高鳴る!!!
希望は眞實の職業を生み出し、働く人には此の一點の光に向つて進進眞實の幸福が廻つて来るの新しい天地を見つめるのである
あ、思へば我等の胸は高鳴る!!!

萬引退治 警員總動員計劃 動員で警戒に當る筈で計

萬引退治警員總動員計劃
動員で警戒に當る筈で計
警員總動員計劃
動員で警戒に當る筈で計

二百餘名の應募 小學校卒業程度の處へ 十數名の中等校卒業生

二百餘名の應募小學校卒業程度の處へ
十數名の中等校卒業生
平郵便局の窓口に
と比較し中繼信が最近メキメキ増加して来た事では取りも直さず幾分景氣直立りの前兆だと思はれる舊曆二十日より三

金が動も出した? 郵便局の数字と昨今の景氣

金が動も出した?郵便局の数字と昨今の景氣
郵便局の数字と昨今の景氣
と比較し中繼信が最近メキメキ増加して来た事では取りも直さず幾分景氣直立りの前兆だと思はれる舊曆二十日より三

元祿名妓傳 小邑井小邑演 宮野恒彦 講

元祿名妓傳小邑井小邑演
宮野恒彦 講
元祿は徳川時代の文化の最盛期であつた、めか、華美風流が一世を傾倒した、その産物として花柳界に幾多の名妓が輩出したのである
江戸市原三浦屋の遊女花あぶらも其、人である女とおひ立が同一でない、七ツハツの子がひからでなくして良家の娘が一躍して入山形に二ツはしの太夫となつたのであつた、素富家の家に生れ深窓に育つたのが、運命の大き手にあつてあぶら、柳暗花迷の里に我がら落込んだのである、従つて半生の歴史は轉々亦轉々、婚禮の間遊女の浪濤となり、投身となりて海賊の手に歸し、却て戀の成功に歡喜を呼ぶ等血は死に涙はこぼる、眞に悲惨の極を盡したものである、加ふるに小邑氏の婚婦はこの種の讀み物に精彩を放つ、讀者の感興疑ひなし。

平花柳界 案外の賑わい 花街方面に目を轉じて見る

平花柳界案外の賑わい
花街方面に目を轉じて見る
花街方面に目を轉じて見る
と新田町は流石に町方相手だけに舊曆末でも平月通りだに村の若い衆さんが相手を切らない程に詰掛け此處ばかりは全くの不景氣知らず

平町人事 出生 大箱一四白銀町一四四野

平町人事出生
大箱一四白銀町一四四野
出生
大箱一四白銀町一四四野

赤井風 額で澤山山だ 月半額と云ふと

赤井風額で澤山山だ
月半額と云ふと
赤井風額で澤山山だ
月半額と云ふと

不景氣飛ばし 羽子板で 破魔弓で 不景氣をハネ上げ

不景氣飛ばし羽子板で
破魔弓で不景氣をハネ上げ
不景氣飛ばし羽子板で
破魔弓で不景氣をハネ上げ

安價百パーセント 秋山時計店

安價百パーセント秋山時計店
安價百パーセント秋山時計店

御披露 大分大變り 常磐屋時計店

御披露大分大變り
常磐屋時計店
御披露大分大變り
常磐屋時計店

時計職見習生募集 面談要保人 平町精幸堂

時計職見習生募集面談要保人
平町精幸堂
時計職見習生募集面談要保人
平町精幸堂

一九三一年式 安價百パーセント 秋山時計店

平町有聲座前

急告 撞球臺(附屬品付) 安價に賣りたし

平町白銀町
高木 喬

福引大出賣 自轉車 座布圍 置時計 その他

常磐屋時計店

御披露 大分大變り 常磐屋時計店

大分大變り
常磐屋時計店

時計職見習生募集 面談要保人 平町精幸堂

時計職見習生募集
面談要保人
平町精幸堂